

おいでよ！



高尾山学園



転入学のご案内



八王子市立高尾山学園
小・中学部

目 次

1 高尾山学園とは	1
(1) 設置の目的	
(2) 学園がめざす児童・生徒の姿(教育目標)	
2 転入学の対象となる児童・生徒	2
(1) 転入学の条件	
(2) 学園で不登校の改善ができそうな児童・生徒のタイプ	
(3) 学園で不登校の改善がむずかしい児童・生徒のタイプ	
(4) 保護者の皆さんへのお願い	
3 高尾山学園への転入までの流れ	3
4 高尾山学園の生活	4
(1) 1日の時程 (2) 授業時数 (3) 授業について (4) さまざまな居場所	
(5) 服装や持ち物 (6) きよたき教室 (7) 年間の行事予定	
5 卒業後の進路について	9
(1) 過去5年間の卒業生進路先	
6 在校生から	10
7 高尾山学園からのお願い	11
8 教室配置	11
【資料1】八王子市教育委員会の各種相談	12
総合教育相談、就学相談、登校支援	
【資料2】適応指導教室	13
校 歌	14
アクセス	15

1 高尾山学園とは

(1) 設置の目的

高尾山学園は、「不登校の児童・生徒のための体験型学校」として、平成 16 年 4 月に開校した八王子市の公立学校です。学園への転入学をきっかけに、集団生活を通して学習活動や友だちとのかかわりをもう一度スタートしたい児童・生徒を支援します。

(2) 学園がめざす児童・生徒の姿(教育目標)

気持ちを感じあえる人になろう

自分を伸ばせる人になろう

自信をもてる人になろう

学園での教育活動は不登校になったお子さんが通いやすいよう、学習指導要領をふまえ一人ひとりに対応した学習内容や学習方法に加え、お子さんの心に寄り添うためのさまざまな工夫や配慮がされています。お子さんの状態に応じて、心の安定を図りながら適切な学習支援による基礎学力の向上と集団的・体験的な学習や活動の機会を多く取り入れ、社会性を養うことで自己理解を深め、自信をもって生きることをめざします。



2 転入学の対象となる児童・生徒

(1) 次の条件を満たしている児童・生徒が転入学の対象となります。

市内在住（八王子市内に住所を有する）の小学４年生から中学３年生。
病気または経済的な理由以外で年間３０日以上欠席、または保健室や相談室、
適応指導教室等に通っており現在もその状態が続いていること。

(2) 学園で不登校の改善ができそうな児童・生徒のタイプ

本人に「学園に通いたい」という気持ちや目的があり、ある程度の集団なら大丈夫。
「人とかわかりたい」「勉強してみたい」という思いがある。
ほかの子や教職員と話ができる。
自分で、または保護者等の協力があれば通学することができる。

公共交通機関の利用や車での送迎など。自転車通学は認めていません。

保護者も子どもや学校に協力できる。 (4) 参照

(3) 学園で不登校の改善がむずかしい児童・生徒のタイプ

本人に「学園に通いたい」という気持ちや意欲が出てこない。
他の児童・生徒の生活を妨害したり、友だち関係に支障をきたしたりするような発言や行動をする。
生活指導上に著しく課題がある。（暴言暴力、染髪、ピアス、服装や生活の乱れなど）
通常の学校生活が困難なほどの心身の障害がある。

(4) 保護者の皆さんへのお願い

高尾山学園に転入することがゴールではなく、転入してからが本当のスタートです。
転入後も保護者と学校が密に連絡を取り合い協力していくことが、お子さんの成長の支えになります。ご家庭のご協力をお願いいたします。

学園の設置目的や指導方針をご理解ください。

お子さんの気持ちや行動、必要な支援について学校と共通理解をしてください。

「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付くようにしましょう。

ご家族もあせらず、お子さんに合った成長や進路について学校と一緒に考えていきましょう。

保護者会や三者面談などにはできるだけご出席ください。また、学校行事や図書ボランティア等にも積極的にご協力いただくことでお子さんの理解が進みます。

お子さんの通う学校が遠くなるということは、保護者の負担も大きくなることを十分理解してください。

3 高尾山学園への転入までの流れ

【登校支援担当(042-663-3216)に見学の申込】

- ・お子さんの様子やこれまでの経緯等について伺います。
- ・直近の合同見学会の日時をお知らせします。

【合同見学会】

- ・お子さんと一緒に合同見学会に参加し、高尾山学園の説明を聞き、見学をします。

【見学会後、ご家庭で相談】

- ・ご家族で、じっくりご相談ください。
- ・高尾山学園への転入学をめざすことを決めた場合は、再度登校支援担当に電話を入れてください(042-663-3216)。

【入級面談】

- ・登校支援担当のスタッフと高尾山学園副校長、お子さんと保護者で面談を行います。

【適応指導教室「やまゆり」への通級】

- ・高尾山学園に設置されているやまゆり教室に体験通級します。
- ・通えそうなことがわかったら、やまゆり教室に正式に入級します。在籍校と保護者で、「入級支援シート」を作成し提出してください。
- ・高尾山学園の授業見学や担任との面談、講座学習への参加などを通して高尾山学園への理解を深め、安心感を高めていきます。
- ・通級が安定してきたところで高尾山学園の授業に参加します(授業体験)。

あせらず、ゆっくり学園の環境に慣れていただくために、まずは、校内の適応指導教室から始めましょう。

転入学ができそうなタイミングで、審査会に臨みましょう。

【転入学審査会】

- ・やまゆり教室の通級状況や学園での授業体験等の状況等から市教育委員会で転入の適否を審査します。

【転入学の決定】

- ・転入が決まったら在籍校で転出の手続きをして、学務課で転入手続きをします。その後、学園に必要書類を提出してください。

高尾山学園に転入するかどうかは、お子さんと保護者の方が最終的な決断をします。

ようこそ！高尾山学園へ

4 高尾山学園の生活

(1) 1日の時程

時間割

	月・水曜日	火・木曜日	金曜日
朝読書		9:30 ~ 9:40	
朝の学活		9:40 ~ 9:50	
1校時		9:55 ~ 10:40	
2校時		10:50 ~ 11:35	
3校時		11:45 ~ 12:30	
昼食	12:30 ~ 13:00 (食器片付け12:55から)		
昼休み		13:00 ~ 13:25	
高尾タイム		13:25 ~ 13:40	
終学活		13:40 ~ 13:45	
4校時	13:25 ~ 14:10		13:25 ~ 14:10
5校時		講座学習	14:20 ~ 15:05
高尾タイム	14:15 ~ 14:30	13:45 ~ 15:15	掃除・終学活
清掃・終学活	14:30 ~ 14:45		15:05 ~ 15:25
下校時刻	16:00 (会議のある日は14:30、クラブ活動の最終下校は17:00)		

会議のある日は、高尾タイム・清掃なしで14:30下校

令和5年9月より

9:30のスタートです！

9時30分に朝の学活が始まります。今までの学校より遅い時間のスタートです。

また、この時間に登校できなくても大丈夫です。自分のペースで登校しましょう。

何時に登校しても先生が「おはよう！」と迎えてくれます。

朝読書で自分を伸ばしましょう！

朝は10分間（9時30分～40分）、学校全体で静かに読書に取り組みます。

小説だけでなく、雑誌やマンガでも可です！

授業で自分を伸ばしましょう！

授業は週あたり19時間（道徳や学活を含む）です。

そこに講座学習の4時間が加わります。授業時間は、小・中学部ともに45分です。

講座学習で体験を通して自信を付けよう！

火曜日と木曜日の午後は講座を選択して学習します。小・中合同で行う授業で学園の大きな特徴です。

教科にとらわれず、それぞれの興味や特技を伸ばすことを目標にしています。

各曜日10科目程度の講座(火曜日:卓球・野球・スポーツ、スウィーツクッキング、陶芸、テクニカルカレッジ、音楽、カブラ・

ゲーム 木曜日:バドミントン、サッカー、テニス、ホビタス、畑、イラスト・ものづくり、演劇・ダンス、デジ活等)

の中から、半年ごとに選択できます。(年度によって変わります。)

* やまゆり教室の児童・生徒も参加できます。

委員会活動やクラブ活動もあります

委員会活動やクラブ活動の参加は自分で決められます。同じ気持ちの友だちと協力して活動しましょう。

【委員会】中央、放送、環境、図書、体育

【ク ラ ブ】サッカー、バドミントン、バスケットボール、美術、硬式テニス、卓球、ラクロス、音楽、家庭科等

(年度によって変わります)

(2) 授業時数

区分	学年	小4	小5	小6	中1	中2		中3	
						Cコース	Bコース	Cコース	Bコース
各教科	国語	165	130	130	65	100	65	100	65
	社会	65	65	65	65	50		50	50
	算数、数学	100	100	100	65	100	65	100	65
	理科	65	65	65	65	50		50	50
	生活								
	音楽	30	30	30	65	30	65	30	65
	図画工作、美術	65	65	65	50	30	65	30	65
	体育、保健体育	65	65	65	65	65		65	65
	家庭、技術・家庭		35	35	50	30	65	30	65
	外国語(英語)		6	6	65	100	65	100	65
	小計	555	555	555	555	555		555	555
	特別の教科 道徳	35	35	35	35	35		35	
	外国語活動	6							
総合的な学習の時間		120	120	120	120	120		120	
特別活動(学級活動)		38	38	38	38	38		35	
総計		754	754	754	748	748		745	

注意 本校の授業は基礎・基本重視であり、地域の小・中学校と比べると授業時数が少ないです。お子さんの進路希望によっては家庭学習や塾などでのサポートが必要になります。ご了解ください。

(3) 授業について

中学2・3年生の授業はコース選択制です

中学2・3年生は2つの異なった授業スタイルから、自分に合ったコースを選択できます。途中で変更することもできます。

- ・ベーシックコース(B) ... 英数国は、可能な限り個に応じた指導をします。
- ・チャレンジコース(C) ... 英数国は、一斉授業で学年相応の内容を学習します。

複数の教員等で授業を展開します

授業は担当教員と講師や指導補助員がチームを組み、複数の指導者による授業を行います。

SSP(ソーシャル・スキルズアップ・プログラム)を行います

教員が心理相談員と協力して、人とかかわり方など、社会性のスキルを学びます。

(4) さまざまな居場所

高尾山学園には教室以外にもさまざまな居場所(プレイルーム・保健室・相談室)があります。授業時間中でも先生に申し出れば利用することができます。

ブレイルーム

授業に出られないときに気持ちを切り替えたり、友達と遊ぶことで元気を取り戻したりしたいとき、いつでも利用できる場所です。専任スタッフが遊びや行事を通してかかわります。

保健室

小学部・中学部には一人ずつ養護教諭がいます。保健室は体調が悪い人を優先ですが、体調が悪い時に限らず、居場所として利用することができます。居場所利用は1日1授業で利用して下さい。

相談室

個人での相談に応じられるようにスクールカウンセラーや心理相談員がいます。

カウンセラーや心理相談員とおしゃべりで気持ちをリフレッシュすることができます。



増やそう！ できること！
いられる場所！！話せる人！！！！

（５）服装や持ち物

服装や持ち物は...

推奨服はありますが、決められた標準服はありません。学校生活にふさわしい服装であれば大丈夫です。ただし、脱色や染色など髪に手を加えることやピアス等は禁止しています。スマートフォンやゲーム機などは、使う場所や時間をよく考えるよう指導しています。詳しくは、転入学の際にご確認ください。

昼食は給食か、お弁当です。

令和6年10月下旬からセンター方式の給食となりました。正式入級となった「やまゆり教室」の児童・生徒も給食を食べることができます。

（６）きよたき教室（特別支援教室 小学部・中学部）

集団生活において、見る、聞く、話す、集中する、気持ちの理解等が苦手であったり、学習の一部（例えば、読む・書く・話す・計算する等）につまずきがある児童・生徒を対象に、週1～2時間、個々の課題にそった指導を受けることができる場所です。

教科学習の補充は指導の対象外です。（入級については手続きが必要です。）

(7) 年間の行事予定 (年度によって、変更することがあります)

前 期	4月	前期始業式 (中学部入学歓迎会) 個人・三者面談期間		
	5月	セーフティ教室 学園四季祭「新緑祭」 児童・生徒委員会報告会		
	6月	校外体験学習 (中 1) 校外体験学習 (中 2) 校外体験学習 (中 3)		
	7月	校外体験学習 (小学部) 個人・三者面談期間 合同学活、夏休み		
	8月	夏季休業日		
後 期	9月	合同学活、面談期間 確認テスト (中 3) 社会科見学 (小) 校外体験学習 (中 1) 修学旅行 (中 3)		校外体験学習 (中 1)
	10月	学園四季祭「スポーツレクDAY」 前期終業式 秋休み 後期始業式		スポーツレクDAY
	11月	確認テスト (中 3) 校外体験学習 (中 2) 三者面談 (中 3)		
	12月	社会科見学 (小) 面談期間 (小・中 1 ・中 2) 三者面談 (中 3) 学園四季祭「冬迎祭」 合同学活 冬休み		冬迎祭

1月	合同学活 校外体験学習（中1・中2）
2月	<div>  </div> <div> 校外体験学習（小） スキー移動教室（中2） 確認テスト（中1・中2） 校外体験学習（中3） スキー移動教室（中2） </div>
3月	<div> 学園四季祭「展示会」 個人・三者面談期間 卒業式 修了式 春休み </div> <div>  </div>

多様な学校行事

高尾山学園は教室での勉強だけでなく、たくさんの学校行事や校外学習の機会があります。

行事を通じて友だちづくりや、新しい体験を通しての成長をめざします。

ブレイルーム企画

学校に来るのが楽しみになるような、楽しい放課後のイベント（卓球大会、フリースロー大会、トランプ大会、UNO/オセロ大会、ハロウィンパーティー、紙飛行機大会、キャンドル作り、カルタ大会、お楽しみ会など）が毎月1回実施されます。参加は自由です。

面談週間

個人・三者面談を年間4回行います。

個別に時間を取って担任と話し合う機会を設けています。

また、中学3年生は進路に関する面談も実施します。

5 卒業後の進路について

学園での経験を生かして、お子さんと保護者、教員と一緒に相談しながら、卒業後の進路を決めています。その子にとって何が良いかを考え、**公立・私立の高等学校（通信制、定時制、全日制）、専修・専門学校、特別支援学校など**、その他自分に合った次のステップを決めています。

（１）〔過去５年間の卒業生進路先〕

通信制私立高校	53%
K T C おおぞら高等学院（川越）	
K T C おおぞら高等学院（立川）	
NHK学園高等学校	
N高等学校（立川）	
S高等学校	
飛鳥未来さずな高等学校（立川）	
あずさ第一高等学校（立川）	
エコール八王子（鹿島学園）	
鹿島学園高等学校通信制（トライ式）	
星槎国際高等学校（八王子）	
聖パウロ学園高等学校 通信制	
第一学院高等学校（立川）	
中央高等学院	
日本航空高等学校通信制課程	
ピア高等部	
ヒューマンキャンパス高等学校	
八洲学園(新宿)	
ルネサンス高等学校（新宿）	
科学技術学園高等学校	
星槎国際高等学校（立川）	
精華学園高等学校	

定時制都立高校	25%
都立世田谷泉高等学校	
都立八王子拓真高等学校	
都立稔ヶ丘高等学校	
都立六本木高等学校	
都立荻窪高等学校	
都立砂川高等学校	

全日制私立高校	7%
シュタイナー学園	
聖パウロ学園高等学校 全日制	
清和学園高等学校	
日本大学明誠高等学校	
明星学園高等学校	
北星学園余市高等学校	
立川女子高等学校	
和光高等学校	

全日制都立高校	7%
都立翔陽高等学校	
都立瑞穂農芸高等学校(併合科)	
都立多摩高等学校	
都立第五商業高等学校	
都立八王子桑志高等学校	
都立片倉高等学校	

高等専修学校	3%
武蔵野東高等専修学校	
芸術工芸高等専修学校	
大竹高等専修学校	

その他（特別支援学校など）	5%
愛媛県立今治西高等学校 伯方分校	
国立東京工業高等専門学校	
八王子西特別支援学校	
福岡県立太宰府特別支援学校	

平成16年の開校以来、多くの生徒が卒業しています。卒業後も一人ひとりがそれぞれのペースでがんばっています。7月に「卒業生の話を聞く会」を開き、高校に進学した先輩方の体験に触れる機会を設けています。

6 在校生から

一緒に学ぼう！



自分のペースで
通える。

一人でも安心して
いられる。

できるまで、
待ってくれる。

自分のペースで学べる。

上級生が優しい。

優しい

大人がたくさんいるから、
あせらず気の合う人を
見つけられる。

話を最後まで
聞いてくれる。

分からなくても
安心して質問できる。

絵や工作

調理実習

学園四季祭

校外体験学習

プレイルーム

好き

保健室

校庭に遊具がある。



講座学習

授業

委員会

クラブ活動

プレイルーム企画

得意

進んで係りを引き受けること
ができる。

色々な楽器に挑戦できる。



7 高尾山学園からのお願い

大人がたくさんいる、いろいろな居場所がある、学習の仕方がゆるやか、参加の仕方を選べる…

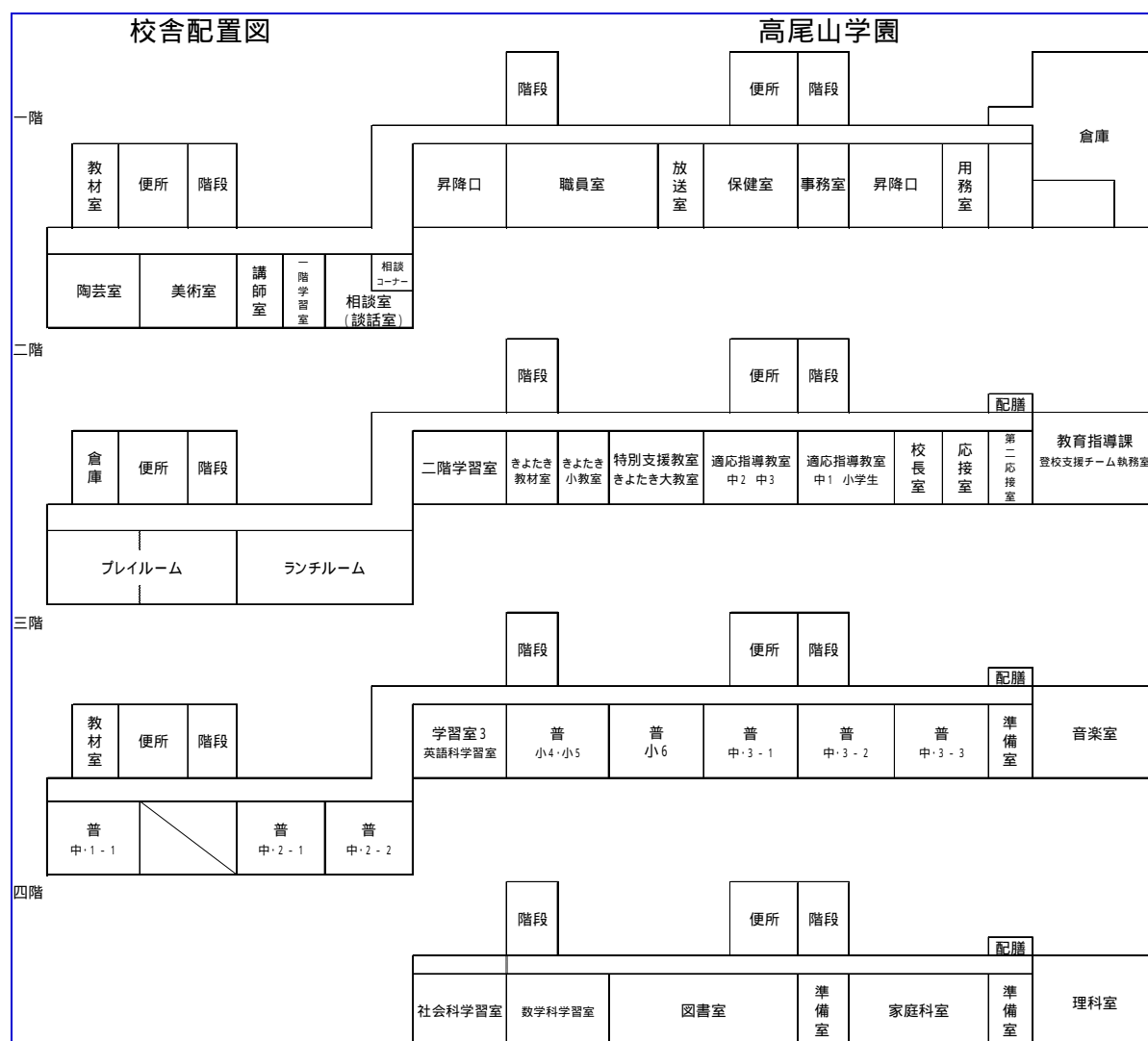
高尾山学園には、ほかの学校にはない過ごしやすさがあります。

しかし、お子さんによっては自由さが逆効果になったり、混乱の原因につながったりすることもあります。

この学園の特色がお子さんに合っているか、転入学の前には親子で十分にご検討ください。

また、特別な配慮はあっても、全児童・生徒数 100 名程度の集団です。お互いの違いや事情を尊重しながら学園生活を送ることが大切です。

8 教室配置（令和 6 年度現在。今後、変更する場合があります）



校舎の教室配置図です。この他に、体育館、校庭、学校菜園（畑）などがあります。

【資料1】 八王子市教育委員会の各種相談

総合教育相談

電話・・・042-664-6949

時間・・・8:30～17:00（月～金）

不登校、発達障害、いじめ等小・中学生の家庭・学校生活に関わる問題について、保護者の方と一緒に考え、話し合っ解決の糸口を探すお手伝いをしています。

電話相談

随時の相談ができます。

匿名で相談できます。

予約は不要です。

状況により関係機関の紹介をします。

来所相談

教育センターに来所して相談します。

予約が必要です。

継続的な相談が可能です。

状況により関係機関の紹介をしています。

臨床心理士が相談を担当します。

就学相談

電話・・・042-664-7524

時間・・・8:30～17:00（月～金）

障害のあるお子さんや、学級で不適応を起こしているお子さんの就学・転学に関する相談を行います。お子さんの発達や障害の状況に適した教育の場（例えば知的障害学級や特別支援教室または都立特別支援学校など）を、学校見学や体験等を通して、保護者と一緒に考えます。

申込み 小・中学校在籍児童・生徒の場合（中学校から支援を希望する6年生は在籍小学校へ）
在籍する小・中学校へご相談下さい。学校から教育委員会への申し込みとなります。

面談 担当になった就学相談員と親子で面談します。

見学・体験 ご希望された種別の学校の授業をご覧いただきます。また、特別支援学校や特別支援学級の場合は実際にその学校の授業を体験していただきます。

就学相談調整会議 相談の資料やお子さんの様子から適切と思われる学校・学級について専門的知識を有する各委員より意見を聴取します。

学校・学級決定～入（転）学・入級

登校支援

不登校の早期発見と早い段階からの登校支援の充実を図るために、学校での出欠状況が気になる児童・生徒の登校支援について実態把握を行い、お子さんの在籍している学校と対応を考えます。また、スクールソーシャルワーカーの派遣による家庭支援も行います。

スクールソーシャルワーカー(SSW)による支援

学校訪問などによる管理職を含む教職員を対象とした支援・相談・情報提供

家庭訪問などによる児童・生徒及び保護者を対象とした支援・相談・情報提供

学校と家庭との関係調整

関係機関などとのネットワークの構築や連携、調整

SSW が担当しているケースについての関係者会議や校内委員会、校内事例検討会などへの参加・支援

SSW の派遣を依頼したい場合は、学校の管理職から登校支援担当に電話でご相談ください。

【資料 2】 適応指導教室

適応指導教室は、教育委員会が、長期欠席をしている不登校の小・中学生を対象に、学籍のある学校とは別の場所で学習の援助をしながら本籍校に復帰できることを目標に運営している教室です（特別支援学級ではありません）。ここに参加していることは学校への出席として扱うことも可能です。

設名	対象	集団規模	学習スタイル	形式	連絡先・場所
適応指導教室 ぎんなん	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	664-1135(代表) 教育センター内
適応指導教室 松の実	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	676-7445(直通) 鹿島小学校内
適応指導教室 やまゆり	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	663-3216(直通) 高尾山学園内

校 歌

「私らしく君らしく」

作詞・作曲 磯村由紀子 平成 16 年度児童・生徒・教職員

一 夢をさがして 歩みだそうよ
高尾のみどりに 抱かれて
私らしく君らしく
一人ひとりが輝いて
心あわせれば 響きあえるよ
立ち上がろう 自分を信じて
つながる明日 ひろがる未来
立ち上がろう くじけそうになっても
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる

二 楽しい今日が ここではじまる
あふれる笑顔の なかまたち
私らしさ君らしさ 一人ひとりを認めあい
心あわせれば 響きあえるよ
歩きだそう 自分を信じて
つながる明日 ひろがる未来
歩きだそう くじけそうになっても
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる

三 高尾の風が 希望はこぶよ
ぼくらのふるさと 学び舎(や)に
ほがらかに 高らかに この歌を
歌いつづけよう
心あわせれば 響きあえるよ
はばたこうよ 自分を信じて
つながる明日 ひろがる未来
はばたこうよ くじけそうになっても
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる

立ち上がろう 自分を信じて
つながる明日 ひろがる未来
立ち上がろう くじけそうになっても
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる

A detailed map of the area around Tama University. The map shows the following features:

- Roads:** 甲州街道 (Koshu Street) running horizontally at the top; 町田街道 (Tama Street) running vertically on the left; 北野街道 (Kitano Street) running horizontally in the middle; 町田街道入口 (Tama Street Entrance) at the top intersection.
- Rivers:** 文 浅川 (Fumi Asakawa) flowing horizontally across the middle; 東浅川 (Higashi Asakawa) flowing diagonally from the top right to the bottom left.
- Landmarks and Buildings:**
 - JR 高尾駅 (JR Takao Station) on the 甲州街道.
 - 京王高尾駅 (Keio Takao Station) near the intersection of 町田街道 and 文 浅川.
 - 医療センター入口 (Medical Center Entrance) near the intersection of 町田街道 and 北野街道.
 - 医療センター (Medical Center) further east on 北野街道.
 - 文 東浅川小 (Fumi Higashi Asakawa Elementary School) near the intersection of 町田街道 and 文 浅川.
 - 狭間町 (Suzumae Town) near the intersection of 町田街道 and 北野街道.
 - 館町 (Tama Town) near the intersection of 町田街道 and 北野街道.
 - 文 翔陽高 (Fumi Shoryo High School) near the intersection of 町田街道 and 北野街道.
 - 文 館小中 (本校舎) (Fumi Tama Junior High School (Main Building)) near the intersection of 町田街道 and 北野街道.
 - 文 館小中 (分校舎) (Fumi Tama Junior High School (Branch Building)) further east.
 - 文 穎明館中高 (Fumi Eimei Kan Junior High School) further east.
 - BS 穎明館高校前 (BS Eimei Kan High School Front) further east.
 - 高尾山学園 (Takao San Gakuen) at the bottom, near the intersection of 町田街道 and 北野街道.
- Other Features:**
 - 〔南口〕BS (South Gate BS) near the intersection of 町田街道 and 文 浅川.
 - 文 浅川小 (Fumi Asakawa Elementary School) near the intersection of 町田街道 and 文 浅川.

八王子市立高尾山学園

ホームページ <http://hachioji-school.ed.jp/takao3g/>

校章の由来

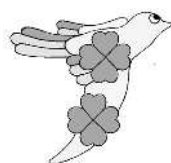
高尾山学園の校章は、平成16年4月1日の創立にあたり、当時在籍していた児童・生徒と教職員の総意と工夫により作成されました。

学園設立の趣旨や思いを具現化するイメージを募り、それらを統合する形でデザイン全体が高尾山学園の頭文字であるアルファベットの「T」の形になるようにまとめてあります。

翼を広げた鳥は、様々な理由で学校に通うことができなくなった子どもたちが希望をもって学園に集まり、ここでの成長を糧に未来へ向かって旅立っていくことを象徴しています。

また、二つの四葉のクローバーは、それぞれ小学校と中学校を表しています。本校が東京都で初めての小中一貫校として開校したことを示すとともに、子供たちの学園生活の幸せと心の願う気持ちを象徴しています。

スクールカラーは高尾山の新緑に由来し、未来へ向って伸びる力強さを象徴する萌黄色で、校旗での校章の背景色として使用しています。



八王子市立高尾山学園転入学【問い合わせ先】

学校教育部教育指導課・登校支援担当

住所 〒193-0944

八王子市館町 1097-30

電話 042-663-3216

ファクシミリ 042-663-3218



八王子市立高尾山学園転入学パンフレット

「おいでよ！ 高尾山学園」

令和6年11月 発行

編集・発行 八王子市教育委員会 学校教育部教育指導課